

## 巻末資料 4

### 事業者向け報告会の発表資料



2023/3/3

林野庁委託事業成果報告会

クリーンウッド法における木材等の合法性確認手引き：

リスクベースで考える木材のデュー・デリジェンス

# クリーンウッド法における木材等の 合法性確認手引きの概要説明

公益財団法人 地球環境戦略研究機関  
生物多様性と森林領域 主任研究員 鮫島弘光

1

## 手引き作成の目的

- 本手引きは2016年制定のクリーンウッド法に対応したもの
- クリーンウッド法では、事業者が木材等を利用する場合に合法伐採木材等を利用することを努力義務として定められるとともに、木材関連事業者の判断の基準となるべき事項として、合法性確認に関する事項が定められている
- 本委託事業では、事業者が木材の合法性確認をより円滑に行うための手引きを作成した

2

## 手引き概要

【はじめに／本手引きの目的】

【解説編】

- 違法伐採を取り巻く状況
- 合法性確認（デュー・デリジェンス）とは何か？
- リスクベースアプローチによる合法性確認を行うとなぜよいのか？

【実務編】

- 1、2章 合法性確認の全体像
- 3～6章 合法性確認の具体的な手順  
（フローチャート・チェックリスト）

3

【解説編】

4

# 1. 違法伐採を取り巻く状況

## ● 違法伐採が引き起こす問題

- 森林の持つ多面的機能（国土の保全、水源涵養、気候変動緩和等）に負の影響を与える可能性
- 不当な価格競争力によって、林業・木材産業の健全な発展に支障をもたらす可能性

## ● 違法伐採対策の重要性の高まり

- 米国、EU、オーストラリア、韓国、中国等で違法伐採木材の取り扱いに対する法令等の整備が進んでいる
- 木材産業の振興や木材利用の推進について社会的な応援を得ていく上で、事業者が、取り扱う木材の合法性確認をしていることを示すことの重要性が増している

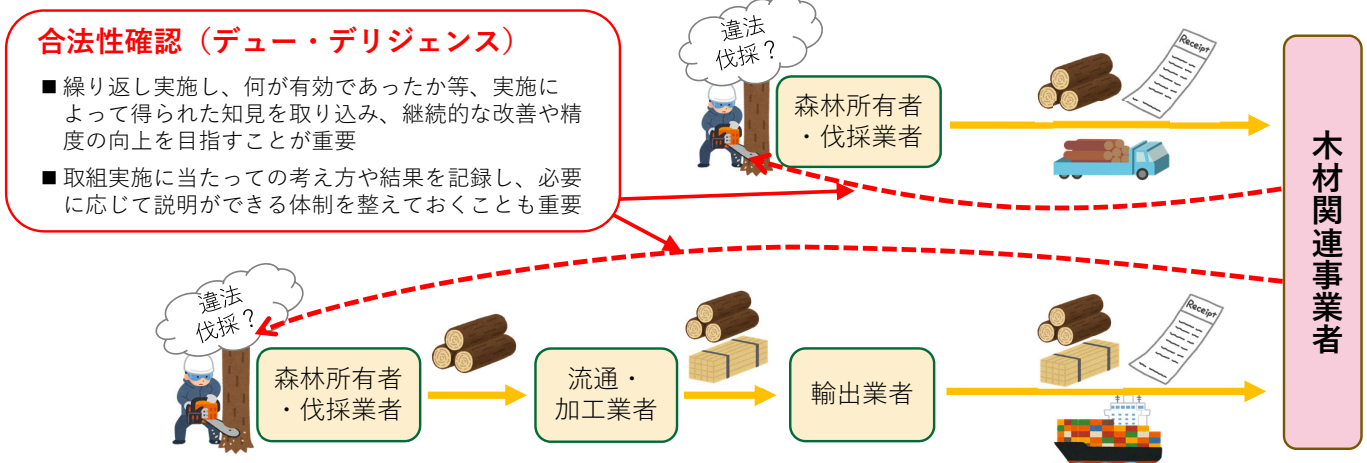
## ● 我が国のこれまでの違法伐採対策

- 2006年 グリーン購入法改正、林野庁「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」
  - 合法木材が公共調達要件となる → 近年では民間需要も拡大
- 2016年 クリーンウッド法制定（2017年より施行）
  - 全ての事業者に対し、木材等の利用にあたって、合法伐採木材等の利用の努力が義務づけられる
  - 木材関連事業者に対し、その具体的な処置として、合法性の確認が求められる

# 2. 木材等の合法性確認（デュー・デリジェンス）の意義

通常の商取引における書類確認（売買契約書、納品書等）だけでは、調達する木材等が**違法伐採由来である可能性（違法伐採リスク）**を十分排除しているとは言えない場合がある

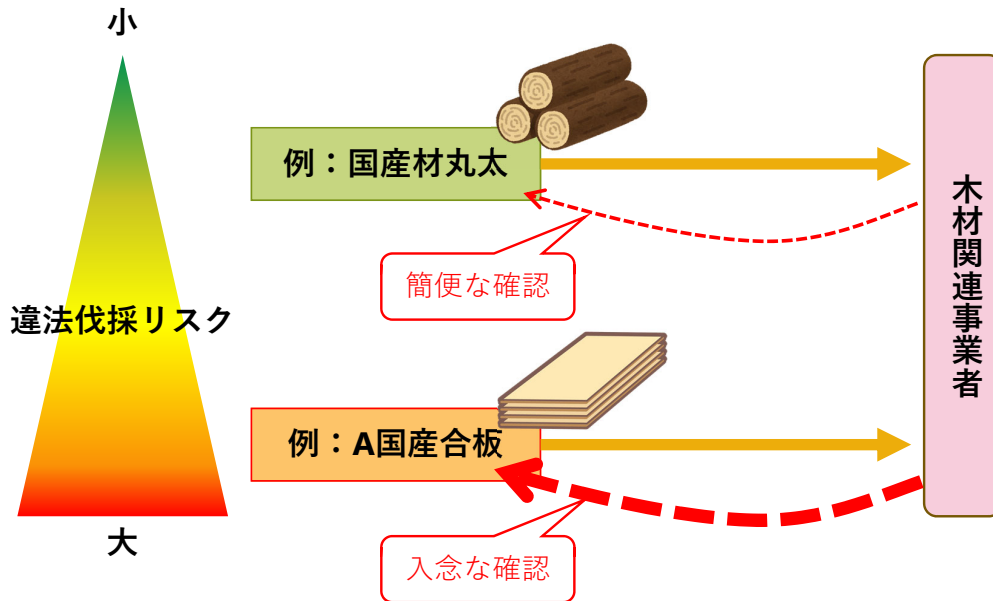
- **合法性確認（デュー・デリジェンス）**が求められる
- 事業者の経営リスク管理や企業価値の向上にも重要



### 3. リスクベースアプローチによる合法性確認の有効性

様々な木材等について同程度の合法性確認を行うのは非効率

→ 違法伐採リスクの大きさに応じた優先順位付けや、念入りな確認



7

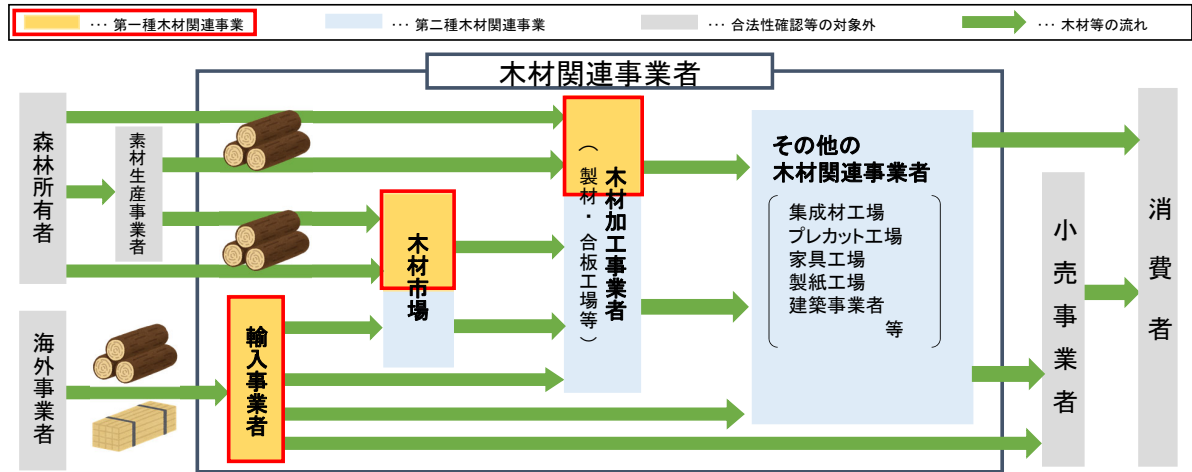
【実務編】

8

# 1. 本手引きの対象事業

## ● 第一種木材関連事業

- 国内の樹木の所有者から譲り受けた丸太の加工・輸出・販売、原木市場における委託販売
- 木材等（丸太や製品）の輸入



- ・ それ以外の木材関連事業は「第二種木材関連事業」
- ・ 単一の事業者が第一種、第二種の両方の事業を行っている場合も存在

# 2. 合法性確認（デュー・デリジェンス）の手順

## ● リスクベースアプローチに基づく手順

- 手順1：書類の収集
- 手順2：書類の確認・リスク評価

→ リスクが無視できると評価したものは合法性が確認できたと判断

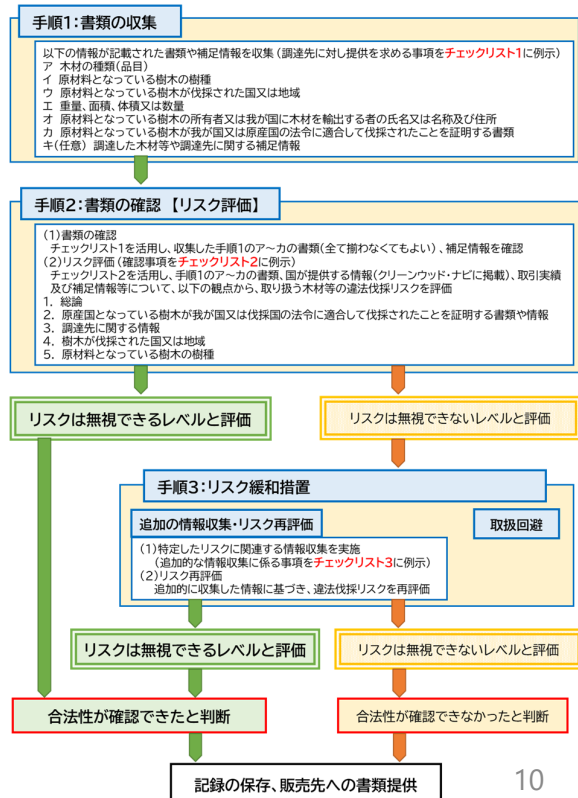
- 手順3：リスクが無視できないと評価したものに対するリスク緩和措置（追加的情報収集とリスク再評価、又は取引回避）

### 【手順や評価項目を整理しておくメリット】

- ・ 合法性確認の効率化
- ・ 社内での業務標準化
- ・ 調達先にどのような木材等が欲しいか明示できる
- ・ 客観的に合法性確認をしていることを対外的に説明する根拠

⇒ 手引きでは手順や評価項目を例示、そのまま活用することも  
ひな形として活用することも可能

### クリーンウッド法における合法性確認手順フローチャート



### 3. チェックリスト

- 本手引きでは手順1～3で使用できるチェックリスト1～3の例示を行う
- 事業者は、このチェックリストをそのまま使うこともできる。また、これを参考に事業体または業界団体に独自のものを作成することも可能

※ 1セットのチェックリストは1回の取引を対象とすることも、同一製品の一定期間の取引を対象とすることも考えられる。

#### チェックリスト1： 木材等の調達先に対し 提供を求める事項

1	国内の行政手続き書類の提出状況	○
2	伐採国又は地域	○
3	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
4	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
5	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
6	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
7	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
8	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
9	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
10	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
11	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
12	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
13	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
14	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
15	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
16	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
17	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
18	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
19	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
20	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
21	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
22	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
23	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
24	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
25	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
26	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
27	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
28	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
29	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
30	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
31	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
32	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
33	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
34	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
35	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
36	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
37	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
38	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
39	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
40	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
41	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
42	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
43	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
44	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
45	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
46	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
47	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
48	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
49	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
50	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○

#### チェックリスト2： 木材等の違法伐採リスク 評価に係る確認事項

1	国内の行政手続き書類の提出状況	○
2	伐採国又は地域	○
3	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
4	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
5	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
6	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
7	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
8	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
9	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
10	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
11	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
12	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
13	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
14	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
15	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
16	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
17	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
18	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
19	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
20	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
21	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
22	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
23	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
24	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
25	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
26	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
27	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
28	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
29	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
30	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
31	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
32	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
33	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
34	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
35	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
36	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
37	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
38	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
39	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
40	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
41	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
42	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
43	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
44	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
45	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
46	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
47	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
48	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
49	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
50	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○

#### チェックリスト3： リスク緩和措置に係る 追加的な情報収集事項

1	国内の行政手続き書類の提出状況	○
2	伐採国又は地域	○
3	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
4	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
5	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
6	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
7	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
8	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
9	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
10	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
11	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
12	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
13	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
14	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
15	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
16	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
17	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
18	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
19	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
20	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
21	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
22	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
23	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
24	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
25	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
26	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
27	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
28	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
29	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
30	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
31	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
32	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
33	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
34	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
35	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
36	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
37	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
38	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
39	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
40	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
41	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
42	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
43	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
44	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
45	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
46	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
47	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
48	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
49	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○
50	伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	○

### 4. 手順1：書類の収集

- 調達先（国産材：樹木の所有者、輸入材：輸出者）に以下の事項が記載された書類の**提供**を求める

※ 一部しか収集できなかったとしても手順2に進む

- ア 法令に適合して伐採されたことを証明する書類
- イ 調達先の氏名、名称、住所
- ウ 伐採国又は地域  
※調達先の国ではないこともあることに注意
- エ 樹種名
- オ 木材等の種類（品目）
- カ 重量、面積、体積、数量
- キ <任意>ア～カ以外で、合法性確認に役立つ補足情報：調達先の認証や認定、合法伐採木材等の供給に関する契約等

#### A 国内における樹木の伐採に係る法令に基づく行政手続き書類の詳細な例

※ 国内の行政手続き書類は上記の複数の事項が記載されている可能性があるため、A欄を活用することで書類収集の効率化が可能

#### チェックリスト1

#### 木材等の合法性の確認のためのチェックリスト

記入日： 年 月 日

取引相手： \_\_\_\_\_

担当者： \_\_\_\_\_

責任者： \_\_\_\_\_

事項	収集した書類（該当するものを選択）	自由記載欄
ア 原材料となっている樹木の所有者又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続き書類（事項A参照） <input type="checkbox"/> 外国政府等が執行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載)： _____	
イ 伐採国又は地域の森林管理計画の認定状況	<input type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続き書類（事項A参照） <input type="checkbox"/> 外国政府等が執行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載)： _____	
ウ 樹木が伐採された国又は地域	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続き書類（事項A参照） <input type="checkbox"/> 外国政府等が執行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載)： _____	
エ 原材料となっている樹木の樹種名	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続き書類（事項A参照） <input type="checkbox"/> 外国政府等が執行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載)： _____	
オ 木材等の種類(品目)	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載)： _____	
カ 重量、面積、体積、数量	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載)： _____	
キ 補足情報	<input type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等) <input type="checkbox"/> 林野庁オンラインに基づき国土木材供給事業推進策 その他(具体的に記載)： _____	
A 国内の行政手続き書類の詳細	<input type="checkbox"/> 伐採及び伐採後の森林の届出書(伐採届) (伐採届を受けて市町村から発出される適合通知書又は適合通知書を含む) <input type="checkbox"/> 森林経営計画(森林経営計画の認定書を含む) <input type="checkbox"/> 開発行為に係る許可の申請書及び許可書(いわゆる林地開発許可書) <input type="checkbox"/> 保安林又は保安施設地区における立木の伐採に係る許可書及び許可決定通知書(保安林(保安施設地区)内立木伐採許可決定通知書等) <input type="checkbox"/> 国有林野事業に関する売買契約書 その他(具体的に記載)： _____	



# チェックリスト1の使用方法

**枠あり** : 基本的な使用方法  
**枠なし** : より効果的な使用方法

## 木材等の合法性の確認のためのチェックリスト

記入日

取引内容:	
取引相手:	
担当者:	
責任者:	
社内管理番号:	
当該事項について、記載のある書類をチェック	収集した書類(該当するものを選択)
ア	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>
イ	<input type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>
ウ	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>

当該事項について、記載のある書類をチェック

当該事項について、記載のある書類の具体的な名称を記入

記載情報を記入

# 5. 手順2: 書類の確認・リスク評価

- チェックリスト1で収集した書類の確認
- ↓
- チェックリスト2を用いたリスク評価
  - 20のリスク評価項目を設定
  - 1. 総論
  - 2. 法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報
  - 3. 調達先の事業者
  - 4. 伐採国又は地域
  - 5. 樹種
- ↓
- 総合的なリスク評価→合法性確認の判断

## チェックリスト2

No.		確認内容	チェックリスト1の事項	自由記載欄
<b>1 総論</b>				
(1)	<input type="checkbox"/>	収集した全ての書類は、期間は無効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)	<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性認証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、林野庁がイテラシ(平成18年)に基づき合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)	<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことを証明する書類を取得しています	ア	
(5)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	
<b>3 調達先に関する情報</b>				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等結んでいます	キ	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定を受けている事業者です	キ	
(4)	<input type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を受付けています	キ	
<b>4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域</b>				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚染・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	
(2)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
<b>5 原材料となっている樹木の情報</b>				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に關し、範囲が明確な名称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	
(4)	<input type="checkbox"/>	樹種/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
<b>上記の確認により、違法伐採リスクは軽減できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか?</b>				
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは軽減できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは軽減できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました →【チェックリスト】へ		

## チェックリスト2の使用方法①

低リスク評価寄与度を3段階に設定

該当する項目にチェック

入れ子構造：低リスク評価寄与度の上位の項目が確認できれば、下位の項目は省略可能

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 解説

チェックリスト2 木材等の違法伐採リスク評価に係る確認事項						
「低リスク評価寄与度」の上位の項目が確認できれば、下位の項目の確認は省略可能です。						
No.	低リスク評価寄与度			確認内容	チェックリスト1の事項	自由記載欄
	大	中	小			
<b>1 総論</b>						
	<input type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
(3)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(3)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

チェックした根拠を記入

## チェックリスト2の使用方法②

枠なし : 項目の解説

丸太、製材、単板、単一の材料  
できている集成材等が該当

公的機関が発行した書類の他、森林認証や林野庁ガイドラインに基づき事業者が発行した合法性証明書等も、法令に適合して伐採されたことを証明する書類とみなせます。  
※ただし公的な証明書も含め、証明書のみで合法性が確認できたと自動的に判断できるわけではなく、他の確認項目も勘案して総合的に判断することが求められます。  
※事業者に対する認証や認定ではないことに注意

伐採地から調達先までの取引関係の情報の把握も低リスク評価に寄与

No.	低リスク評価寄与度			確認内容	チェックリスト1の事項	自由記載欄
	大	中	小			
<b>1 総論</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
(3)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(3)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

## チェックリスト2の使用方法③

3 調達先に関する情報				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	森林認証や合法木材供給事業者認定等
(2)	<input type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	トランスペアレンシー・インターナショナルなどの公表している指数などが参考になる
(4)	<input type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	我が国ではクリーンウッド法が相当、海外についてはクリーンウッド・ナビに情報あり
(2)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	「SPF」や国産材における「その他広葉樹」等、生物学的には複数の属を含むが、範囲が明確なもの ※商品名のみしか明らかでない場合があることに注意
(2)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	樹種によっては植林木と天然木で違法伐採リスクが大きく異なる (チーク、マホガニー等)
(4)	<input type="checkbox"/>	植林木／人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	

17

## チェックリスト2の使用方法④

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法

(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？			
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ	

大項目1～5の結果から、事業者自身が評価・判断を行う  
※事業者自身が判断基準を設けることも考えられる

評価・判断を行った理由を記入

18

## チェックリスト3

# 6. 手順3：リスク緩和措置 (追加的情報収集とリスク再評価、又は取引回避)

チェックリスト2において違法伐採リスクが無視できないと評価したもののみに行う

## ● チェックリスト3を用いた追加的情報収集・合法性確認の再判断

### 【追加の情報収集の内容(例)】

- 取引関係者に関する情報
- 調達する木材そのものに関する情報
- その他の情報(※ 手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む)

## ● 取引回避

追加の情報収集の内容		チェックリスト2の項目番号(No.)	自由記載欄
1	取引関係者について		
(1)	<input type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等に追加情報を求める	2, 3, 4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に問い合わせる		
(3)	<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことはないか、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2	調達する木材そのものについて		
(1)	<input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3)	<input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4)	<input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3	その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む		
(1)	<input type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3)	<input type="checkbox"/> 証明書等に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうかや、伐採地の状況等を照会する		
(4)	その他(具体的に記載)： <input type="checkbox"/>	-	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたか？		<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたか？
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったか？		<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったか？

## チェックリスト3の使用法①

追加の情報収集の内容	チェックリスト2の項目番号(No.)	自由記載欄
1 取引関係者について		
(1) <input type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等に追加情報を求める	2, 3, 4, 5	
<input type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に問い合わせる		
<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことはないか、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2 調達する木材そのものについて		
(1) <input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2) <input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3) <input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4) <input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3 その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む		
(1) <input type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	
(2) <input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3) <input type="checkbox"/> 証明書等に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうかや、伐採地の状況等を照会する		

枠あり：基本的な使用方法

枠なし：より効果的な使用方法

枠なし：項目の解説

実施した方法  
をチェック

取引関係者に関する  
追加情報を収集

樹種や伐採国の直接確認

以下の情報を記入  
 ・ 具体的な収集方法  
 ・ 収集した情報の内容  
 ・ 追加情報に基づくリスク評価  
 (必要に応じて外部情報も活用)

取引先や同業他社、専門家、研究機関、  
市民団体等に対する問い合わせや確認

## チェックリスト3の使用法②

枠あり : 基本的な使用方法

枠なし : より効果的な使用方法

(4)	<input type="checkbox"/>		
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたか？	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました	

再評価・判断を行った理由を記入

追加的情報収集の結果から、事業者自身がリスク再評価・合法性確認の再判断を行う  
 ※事業者自身が判断基準を設けることなども考えられる

21

## 【手引きの活用に向けて】

22

- チェックリストの詳細については有識者・専門家でも様々な意見
  - チェックリスト2のリスク評価項目、「低リスク評価寄与度」や入れ子構造の設定
  - チェックリスト3の構造

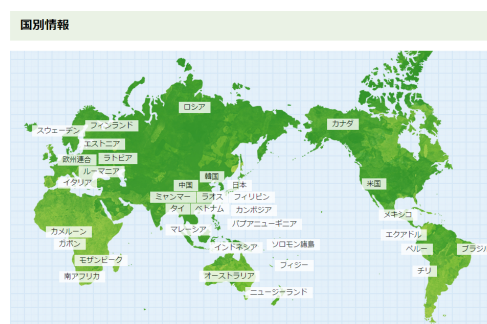
- 手引きの活用にあたって

- 今回の手引きは唯一絶対のものではない
- 自社の状況や世の中の変化に合わせて、リスク評価項目や、どれを重視するか等を見直していくことが重要
- 合法性確認の継続を通じて、精度の向上を図っていく（PDCAを回す）ことが重要

⇒ 手引きをきっかけに、各事業体・業界が、自分なりのデュー・デリジェンスに取り組んでいただくことを期待

## 【参考】林野庁情報サイト「クリーンウッド・ナビ」

(<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/index.html>)



- クリーンウッド法の制度解説、登録木材関連事業者に関する登録の方法・登録事業者一覧、合法性確認の方法等に関する手引・Q&A、分かりやすい動画等を発信。
- 国別情報として、35の国や地域（令和4年12月現在）について、木材等の生産及び流通の状況、合法伐採木材等に関連する法令や手続、合法性の確認に活用できる書類の事例等を掲載。
- 登録木材関連事業者による合法伐採木材等の確認等の先進事例を掲載。

2023/3/3

林野庁委託事業成果報告会

クリーンウッド法における木材等の合法性確認手引き：

リスクベースで考える木材のデュー・デリジェンス

# 合法性確認の仮想実施 事例紹介

認定NPO法人 国際環境NGO FoE Japan  
森林チームリーダー 佐々木勝教

1

## 仮想実施の目的

- 手引きを活用した合法性確認の具体例を示し、手引きの利用を促進する

## 仮想実施の手順

- 事業者から提供を受けた実際に輸入の際に確認している書類を一部改変し、仮想の輸入事例を作成
- 以下の木材製品について、フローチャートに沿って、チェックリストを用いた合法性確認を仮想的に実施
  - ①インドネシア合板、②オーストリア製材、③中国集成材

2



# ①インドネシア合板

輸出国と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
インドネシア合板	V-Legal (政府の合法性証明書)	メランティ、ファルカタ	インドネシア	リスクは無視できると判断	-

- 継続的に取引のあるインドネシアのB社から輸入する合板に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- B社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取っている場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑨の書類の提供を受けた。

- ① Contract (契約書)
- ② Commercial Invoice (コマーシャル・インボイス)
- ③ Packing List (梱包明細書)
- ④ Certificate of Species (樹種証明書)
- ⑤ Report of Testing (試験報告書)
- ⑥ Bill of Lading (船荷証券)
- ⑦ Certificate of Origin (原産地証明書フォームAJ)
- ⑧ ISPM 15(国際貿易における木材こん包材の規制)
- ⑨ V-LEGAL (合法性証明書)

## ① インドネシア合板

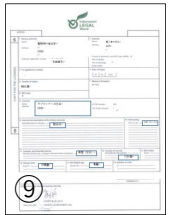
### チェックリスト1

各事項について事項記載のある書類にチェック

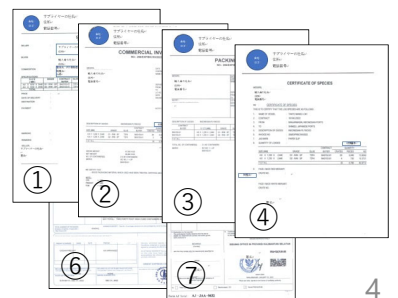
枠あり : 基本的な使用方法  
 枠なし : より効果的な使用方法

入手した書類に基づく対応

✓ ⑨ V-Legalの書類に記載されている事項を選択してチェック



✓ その他の書類についても同様にチェック



項目	収集した書類(該当するものを選択)	自由記載欄
ア	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載):	⑨V-LEGAL
	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
イ	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Contract(契約書)
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Certificate of Species(樹種証明書) ⑥Bill of Lading(船荷証券)
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照)	
ウ	<input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載):	⑨V-Legal ⑦Certificate of Origin(原産地証明書フォームAJ)
	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照)	

書類に記載されていた情報を記載

収集した書類の具体的な名称を記載  
 ※必ずしも全ての収集書類を転記しなくてもよい



# ① インドネシア合板

## チェックリスト1

エ	原材料となっている樹木の樹種名: メランティ(フェースバック)、ファルカタ(中芯)	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照) <input checked="" type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載):	①Contract(契約書) ⑨V-Legal ④Certificate of Species(樹種証明書)
	木材等の種類(品目): 合板	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載):	①Contract(契約書) ②Commercial Invoice(コマーシャルインボイス) ③Packing List ④Certificate of Species(樹種証明書) ⑦Certificate of Origin(原産地証明書フォームA.J.) ⑤V-Legal
	重量、面積、体積、数量: 〇〇m <sup>3</sup>	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載):	①Contract(契約書) ②Commercial Invoice(コマーシャルインボイス) ③Packing List ⑤Bill of Lading(船荷証券) ③Packing List ④Certificate of Species(樹種証明書) ⑤Bill of Lading(船荷証券) ⑥V-Legal
	キ 補足情報	<input type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等) <input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書 その他(具体的に記載):	

【収集できた書類に記載されていた事項】  
ア 合法性の根拠：V-Legal  
(政府の合法性証明書)

イ 輸出者の名称：B社  
ウ 伐採国：インドネシア  
エ 樹種：メランティ、ファルカタ  
オ 品目：合板  
カ 数量：〇〇m<sup>3</sup>  
キ 補足情報：なし

V-Legal書類にはア～カの全ての情報について記載があったが、イ～カについては他の書類でも確認できた  
※V-Legal書類のみでチェックリスト1を完成させることも可能ですが、収集した書類同士の整合を図る意味においても、根拠となる書類を全て記載することは有効

前ページと同様にチェック、記載

# ① インドネシア合板

## チェックリスト2

・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認  
・該当する項目にチェック

- 枠あり：基本的な使用方法
- 枠なし：より効果的な使用方法
- 枠なし：考え方の解説

No.	低リスク評価 寄与度			確認内容	チェックリスト1の 事項	自由記載欄
	大	中	小			
<b>1 総論</b>						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	本品は〇〇m <sup>3</sup> の合板で、その全量についてインドネシアで伐採されたメランティおよびファルカタであり、V-Legalによる合法性証明材であることを確認しました。
(3)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等は、単一の材料できている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(3)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)	<input type="checkbox"/>			依頼者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

法令に適合して伐採されたことを証明する公的書類 (V-Legal) を収集できたためチェック

チェックした根拠を記入

## ① インドネシア合板

伐採国の汚職認識指数 (CPI) は高いとは言えないが、外部の情報源から、当該製品の違法性リスクは低いと評価

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

3 調達先に関する情報				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	
(4)	<input type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	木材合法性検証システム (SVLK) が整備されているが、腐敗認識指数 (CPI) は34と高いとは言えない。
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	チャタムハウスの森林ガバナンスと合法性ではFair~Good、合板の違法性リスクは比較的低いと評価されている。
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	フルカカは一種だが、メランティはサラノ牛属の多数の種を含むと考えられる。
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	メランティはインドネシアに自然分布し、フルカカは広く植栽されている。双方ともに禁伐対象ではない。
(4)	<input type="checkbox"/>	種林木/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	フルカカのみ種林木
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？				
	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		・公的な合法性証明 (V-Legal) が得られている。
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ		・また、BL等の取引書類、原産地証明書、樹種証明書により、情報が多重的にかバーされていることから、違法リスクが低いと判断。

【合法性の判断結果と根拠】  
公的な合法性証明があり、かつ取引書類により情報が多重的にかバーされていることから、違法リスクが低いと判断

判断の根拠を記載

7

## ② オーストリア製材

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
オーストリア製材	なし ※調達先は森林認証 (CoC) 取得しているが、合法性証明書なし	White Wood (オウシュウトウヒ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先への問い合わせにより、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認</li> <li>→ リスクは無視できると評価</li> </ul>

- 継続的に取引のあるオーストリアのC社から輸入する製材に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- C社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑦の書類の提供を受けた。

- ① Sales confirmation (売買確認書)
- ② Invoice (インボイス)
- ③ Package specification (パッケージ仕様)
- ④ Way Bill (貨物運送状)
- ⑤⑥⑦ 調達先のPEFC-CoCの認証書

8

## ②オーストリア製材

### チェックリスト1

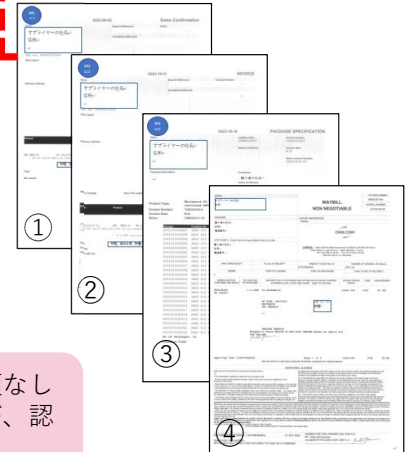
事項	収集した書類（該当するものを選択）	自由記載欄
ア 原材料となっている樹木が我が国又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類（事項A参照）	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他（具体的に記載）：	
	<input type="checkbox"/>	
イ 原材料となっている樹木の所有者又はその木材の輸出者の氏名、名称、住所： C社 オーストリア	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①Sales confirmation(売買確認書) ②Invoice ③Package specification(パッケージ仕様) ④Way Bill(貨物運送状)
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類（仕入書（インボイス）等）	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類（事項A参照）	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他（具体的に記載）：	
ウ 樹木が伐採された国又は地域： 不明	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類（仕入書（インボイス）等）	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類（事項A参照）	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他（具体的に記載）：	

各事項について事項記載のある書類にチェック

- 枠あり：基本的な使用方法
- 枠なし：より効果的な使用方法
- 枠なし：考え方の解説

### 入手した書類に基づく対応

✓ ①～④の書類に記載されている事項をチェック



書類に記載されている情報を記載

伐採国又は地域の情報なし  
※製材がオーストリアで行われたことがわかるのみ

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし  
※調達先はCoC認証（PEFC）を取得しているが、認証材との表示なし

## ②オーストリア製材

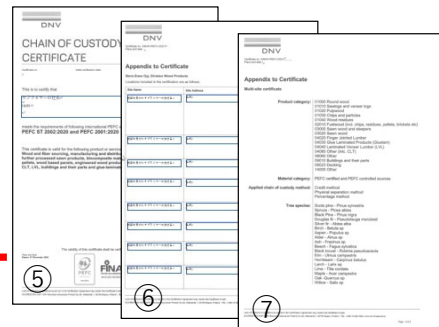
### チェックリスト1

エ 原材料となっている樹木の樹種名： White Wood(オウシュウトウヒ)	<input type="checkbox"/> 納品書	①Sales confirmation(売買確認書) ②Invoice ③Package specification(パッケージ仕様) ④Way Bill(貨物運送状)
	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類（仕入書（インボイス）等）	
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類（事項A参照） <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他（具体的に記載）：	
オ 木材等の種類（品目）： 製材	<input type="checkbox"/> 納品書	
	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類（仕入書（インボイス）等） その他（具体的に記載）：	
カ 重量、面積、体積、数量： 〇〇m <sup>3</sup>	<input type="checkbox"/> 納品書	①Sales confirmation(売買確認書) ②Invoice ③Package specification(パッケージ仕様) ④Way Bill(貨物運送状)
	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類（仕入書（インボイス）等） その他（具体的に記載）：	
キ 補足情報	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等（森林認証、合法性検証等）	⑤⑥⑦調達先のPEFC-CoCの証明書
	<input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書	
	<input type="checkbox"/> その他（具体的に記載）：	

### 【収集できた書類に記載されていた事項】

- ア 合法性の根拠：なし
- イ 輸出者の名称：C社
- ウ 伐採国：なし
- エ 樹種：WhiteWood（オウシュウトウヒ）
- オ 品目：製材
- カ 数量：〇〇m<sup>3</sup>
- キ 補足情報：PEFC-CoCの証明書

書類により、アとウの情報は得られなかったが、キの補足情報が得られた。



前ページと同様にチェック、記載

## ②オーストリア製材

### チェックリスト2

- ・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認
- ・該当する項目にチェック

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 考え方の解説

No.	低リスク評価寄与度			確認内容	チェックリスト1の項目	自由記載欄
	大	中	小			
<b>1 総論</b>						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	製品は〇〇m3の製材で、その全量がWW(オウシュウトウヒ)であることを確認。少なくとも一部はオーストリアで伐採されたものであるが、全量かは不明。
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	製品がCoC認証材であることが、取引書類から確認できない。
(3)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)	<input type="checkbox"/>			伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

チェックした根拠を記入

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし  
 ※調達先は事業体としてCoC認証(PEFC)を取得しているが、認証材との表示なし

## ②オーストリア製材

### チェックリスト2

<b>3 調達先に関する情報</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	調達先のPEFCのCoC認証証書を確認。
(4)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
<b>4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	製品はオーストリアから輸入しているが、伐採国はオーストリア以外の第三国も含む可能性を棄却できない。
(2)	<input type="checkbox"/>			伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
<b>5 原材料となっている樹木の樹種</b>						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	オウシュウトウヒ
(2)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	伐採国不明のために確認できない
(4)	<input type="checkbox"/>			植林木/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>			伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
<b>上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？</b>						
	<input type="checkbox"/>			違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		製品に使用された原材料の伐採国を確認できなかった。また、調達先がPEFC認証を受けていることは確認できたが、取引書類に認証材の記載はなかった。
	<input checked="" type="checkbox"/>			違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました →【チェックリスト3】へ		

伐採国不明のため、評価できない

伐採国不明のため、評価できない

【合法性の判断結果と根拠】  
 伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断

判断の根拠を記載

これまでのチェック内容を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

## ②オーストリア製材

### チェックリスト3

追加の情報収集の内容		チェックリスト2の項目番号 (No.)	自由記載欄
1 取引関係者について			
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等に追加情報を求める	2, 3, 4, 5	調達先に問い合わせを行い、当該製品の原材料(原木)の調達先を確認
(2)	<input type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に問い合わせる		
(3)	<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことはないか、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2 調達する木材そのものについて			
(1)	<input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3)	<input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4)	<input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3 その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む			
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原木の伐採地は複数あったが、全てオーストリア国内で、調達先事業者による合法性の確認が行われていることを確認。</li> <li>・オーストリアは汚職・腐敗が行われている可能性が低いと評価(2022年のCPI指標:71)</li> <li>・オーストリアは違法伐採対策の法律であるEUTRが施行されている(クリーンウッド・ナビ)。</li> </ul>
(2)	<input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3)	<input type="checkbox"/> 証明書に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうかや、伐採地の状況等を照会する		

実施した方法にチェック

収集した情報の内容を記載

取引関係に関する追加情報を収集

- ・伐採地に関する追加情報を収集
- ・伐採地のリスク評価(外部情報を活用)

13

## ②オーストリア製材

(4)	<input type="checkbox"/>	その他(具体的に記載):	-	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		伐採国はオーストリアであり、違法伐採リスクは低いと判断した
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました		

判断の根拠を記載

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

調達先への問い合わせにより、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認  
→リスクは無視できると判断

14



### ③中国集成材

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
中国集成材	なし ※調達先は森林認証 (CoC) 取得しているが、合法性証明書なし	Red Wood (オウシュウアカマツ) ※JAS製材のため種名が明らか	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先への問い合わせにより、原料（製材）の調達先はドイツ、スウェーデンの2事業者であることを確認</li> <li>ドイツ、スウェーデンの2事業者がHPで公開している合法性確保に関する取組や、森林認証取得を確認 →リスクは無視できると評価</li> </ul>

- 新規の取引先である中国のD社から輸入する集成材に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。
- D社との契約時に、樹種、伐採国、及び法令に適合して伐採された旨が記載された書類の提供を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。
- その結果、商品が届くまでに、①～⑤の書類の提供を受けた。

- ①売買契約書
- ②Commercial Invoice (コマーシャル・インボイス)
- ③Packing List (梱包明細書)
- ④Bill of Lading (船荷証券)
- ⑤森林認証 (PEFC-COC) 証書

### ③中国集成材

#### チェックリスト1

各事項について事項記載のある書類にチェック

- 枠あり : 基本的な使用方法
- 枠なし : より効果的な使用方法
- 枠なし : 考え方の解説

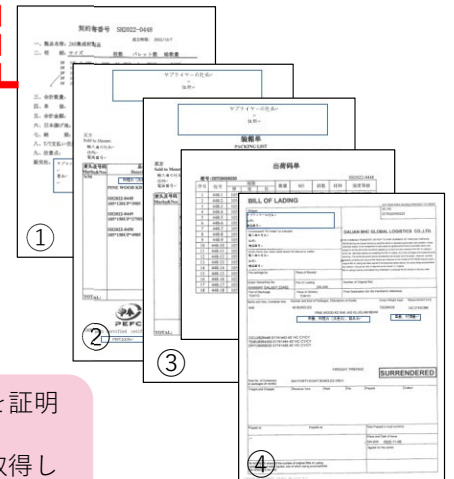
#### 入手した書類に基づく対応

✓ ①～④の書類に記載されている事項をチェック

書類に記載されていた情報を記載

事項	収集した書類(該当するものを選択)	自由記載欄
A 原材料となっている樹木が我が国又は原産国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
B 原材料となっている樹木の所有者又はその木材の輸出者の氏名、名称、住所: D社	<input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書	①売買契約書
	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
C 樹木が伐採された国又は地域: 不明	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	
	<input type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	
D 伐採国又は地域の情報なし ※集成材の製造が中国で行われたことがわかるのみ	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照)	
	<input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類	
	<input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし  
※調達先はCoC認証 (PEFC) を取得しているが、認証材との表示なし



### ③中国集成材

#### チェックリスト1

エ	原材料となっている樹木の樹種名: Red Wood	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等)	②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)	
		<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類(事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書の公的書類 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):		
	オ	木材等の種類(品目): 集成材	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	①売買契約書 ②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)
カ	重量、面積、体積、数量: ○○m <sup>3</sup>	<input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	①売買契約書 ②Commercial Invoice(コマーシャル・インボイス) ③Packing List ④Bill of Lading(船荷証券)	
	キ	補足情報 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等) <input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載):	⑤森林認証(PEFC-CoC)証書	

#### 【収集できた書類に記載されていた事項】

- ア 合法性の根拠：なし
- イ 輸出者の名称：D社
- ウ 伐採国：なし
- エ 樹種：RW (オウシュウアカマツ)
- オ 品目：製材
- カ 数量：○○m<sup>3</sup>
- キ 補足情報：PEFC-CoCの認証書

書類により、アとウの情報は得られなかったが、キの補足情報が得られた。



⑤

前ページと同様にチェック、記載

### ③中国集成材

#### チェックリスト2

- ・チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認
- ・該当する項目にチェック

No.	低リスク評価 寄与度			確認内容	チェックリスト1の 事項	自由記載欄
	大	中	小			
<b>1 総論</b>						
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>			収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ	
(2)	<input type="checkbox"/>			調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	製品は○○m <sup>3</sup> のマツ集成材であるが、伐採国や合法性の根拠は不明。
(3)		<input checked="" type="checkbox"/>		調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ	
(4)			<input type="checkbox"/>	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ	
<b>2 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報</b>						
(1)	<input type="checkbox"/>			調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア	
(2)		<input type="checkbox"/>		調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	調達先はPEFC認証を取得しているが、取引書類からは、調達した製品がCoC材であることが確認できません。
(3)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア	
(4)			<input type="checkbox"/>	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア	
(5)			<input type="checkbox"/>	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先までの取引関係を把握しています	キ	

- 枠あり：基本的な使用方法
- 枠なし：より効果的な使用方法
- 枠なし：考え方の解説

チェックできなかった根拠を記入

法令に適合して伐採されたことを証明する書類なし  
※調達先はCoC認証(PEFC)を取得しているが、認証材との表示なし

### ③中国集成材

#### チェックリスト2

3 調達先に関する情報				
(1)	<input type="checkbox"/>	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ	
(2)	<input type="checkbox"/>	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ	調達先はPEFC認証を取得している
(4)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取組についての報告等を公表しています	キ	
4 原材料となっている樹木が伐採された国又は地域				
(1)	<input type="checkbox"/>	伐採国は汚職、腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ	伐採国が不明
(2)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ	
5 原材料となっている樹木の樹種				
(1)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ	Red Wood(オウシュウアカマツ)
(2)	<input checked="" type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ	
(3)	<input type="checkbox"/>	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ	伐採国不明のために確認できない
(4)	<input type="checkbox"/>	種林木/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ	
(5)	<input type="checkbox"/>	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？				
	<input type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		
	<input checked="" type="checkbox"/>	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました →【チェックリスト3】へ		伐採国が記載してある書類はなく、欧州、ロシアなど原材料をどこから輸入しているか不明。

伐採国不明のため、評価できない

伐採国不明のため、評価できない

【合法性の判断結果と根拠】伐採国が不明であり、**リスクは無視できない**と判断

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

判断の根拠を記載

### ③中国集成材

#### チェックリスト3

	追加の情報収集の内容	チェックリスト2の項目番号 (No.)	自由記載欄
1	取引関係者について		
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接の調達先やさらに川上の事業者、樹木の所有者等追加情報を求める	2, 3, 4, 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調達先の事業者から、原材料(製材)の調達先が、ドイツ、スウェーデンの2製材事業者であることを記載した書類を取得。</li> <li>・2事業者のHPを確認し、丸太の主な調達先についての情報を参照。</li> <li>・また、合法性確保に関する取り組みを公表しており、森林認証などを取得していることを確認。</li> <li>・2事業者はEUTRの対象国に所在していることから、違法伐採木材を原材料とするとは考えにくい。</li> </ul>
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 同業他社、専門家、研究機関、市民団体等に関し、問い合わせる		
(3)	<input type="checkbox"/> 調達先や伐採を担う事業者が過去に問題を起こしたことよ、政府機関や地方自治体に対して照会する		
2	調達する木材そのものについて		
(1)	<input type="checkbox"/> 木材の目視を行う	4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 木材の組織観察を行う		
(3)	<input type="checkbox"/> 木材のDNA分析を行う		
(4)	<input type="checkbox"/> 木材の安定同位体分析を行う		
3	その他の情報について ※手順1で収集した情報の精査や、収集できなかった情報の再収集を含む		
(1)	<input type="checkbox"/> 問い合わせや訪問調査を行う	1, 2, 4, 5	
(2)	<input type="checkbox"/> 伐採地の衛星データ等を確認する		
(3)	<input type="checkbox"/> 証明書等に記載されている政府機関や地方自治体に対し、実際に届出が行われた又は当該政府機関等が発行した書類であるかどうかや、伐採地の状況等を照会する		

実施した方法にチェック

収集した情報の内容を記載

・取引関係に関する追加情報を収集  
・原材料の調達先を特定  
・調達先の所在する地域について、外部の情報を活用



### ③中国集成材

(4)	□	その他(具体的に記載):	-	
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できた。判断できなかった	■	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました		伐採国は特定できなかったが、製材の調達先はEUTR対象国における信頼できる事業者であり、違法伐採リスクは低いと評価した。
	□	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました		

判断の根拠を記載

これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

調達先への問い合わせにより、川上の事業者を特定。原材料の調達状況と合法性確認の取組を確認。  
→リスクは無視できると判断

### 仮想実施5事例 [ 報告書には本日を発表を含めた5事例を掲載予定 ]

調達先と製品	合法性の根拠	樹種	伐採国	手順2	手順3
米国丸太	なし	ダグラスファー	米国	自社の認証林からの木材であり、違法伐採リスクは無視できると判断	
カナダ製材	PEFC	ダグラスファー	カナダ	リスクは無視できると判断	
オーストリア製材	なし	White Wood (オウシュウトウヒ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先へ問い合わせ、丸太の調達先に対する合法性確認を行っており、伐採国はオーストリアに限定されることを確認</li> </ul> →リスクは無視できると判断
インドネシア合板	V-Legal	メランティ、ファルカタ	インドネシア	リスクは無視できると判断	
中国集成材	なし	Red Wood (オウシュウアカマツ)	不明	伐採国が不明であり、リスクは無視できないと判断	<ul style="list-style-type: none"> <li>調達先へ問い合わせ、原料(製材)の調達先はドイツ、スウェーデンの2事業者であることを確認</li> <li>これら事業者がHPで公開している合法性確保に関する取組等を確認</li> </ul> →リスクは無視できると判断

## 注意事項

- 今回示した事例の評価、判断は一つの例であり、同じ書類を得ても

①情勢の変化

②事業者

③デュー・デリジェンスの精度向上

などによって異なる評価、判断が行われることは十分に考えられる

- これらの事例と同様のケースにおいて、今回示した書類を全て集めなければ、合法性確認（デュー・デリジェンス）を実施できない又は、合法性が確認できたと判断できない、ことを示しているわけではない

23

## まとめ：仮想実施の工夫と活用のお願ひ

- 今回の仮想実施は、日本に輸入される木材のボリュームゾーンを対象とした
- 手順1の多くの項目は、通常取引書類の記載情報でカバーできる
- 手順1では主に合法性の根拠と伐採国情報が得にくいだが、他の項目の情報から違法伐採リスクが無視できると評価するケースを示した
- イメージしづらいとの指摘が多い手順3に至る事例を2事例作成した



事業者の状況に合わせて、手引きと仮想実施を活用ください

24